



す。富山湾を有し、山か腎臓病が2ポイント以上 診しやすいよう環境整備ら海に至るまで、標高差 高い割合となつていまに努め、職域と連携した約3000メートルが為す。また、介護データでがん検診の啓発活動を実施す他に類を見ない大自然は、要介護認定者の半数 施しているところでのパノラマを身近に感じ 以上は、生活習慣病の重 が、受診率は第4期がん対策推進基本計画の目標 値「60%」には到達しての産業が立地し、同時に ます。

令和7年9月末現在の 策」 「生活習慣病と重症 受診率の向上を図るため

黒部市の保健事業の取り組み

黒部市は日本の中心部 人口は3万8860人 化対策」 「フレイル対策」 に子宮頸がんワクチン接にある富山県の北東部に で、高齢化率が32・8%、 の3点を重点課題とし、 種の接種率の向上と併せ位置し、北は日本海、東 国保加入率が15・1%と その対策に関する主な保 て市民病院とタイアップに北アルプス、南は立山 なっています。 健事業についてご紹介い し、CATVやラジオ等で普及啓発に努めており連峰に囲まれた都市で たします。

KDBシステムからの 1点目の「がん対策」 ます。

令和6年度の生活習慣病 の医療費で最も高い割合 では、がん検診と特定健 2点目の「生活習慣病は「がん」で、約4割近 診の同時実施やがん集団 と重症化対策」では、集くを占めています。そし 検診申込のオンライン化 団支援として、医療専門て、県と比較すると慢性 等により多くの市民が受 職が地域に出向いて生活

健康寿命の延伸を目指して

富山県黒部市市民福祉部健康増進課課長 本多 康子

習慣病予防等のための 防」の講話・実技を行い、685人となり、約8倍「出前講座」と認定看護 意欲的に低栄養・オーラに増えました。市民の健師等から実践的な保健指 ルフレイル予防等をはじめ導が受けられる「ヘルス めとした健康づくりに取りライフ講座」を実施して り組めるよう支援に努め おります。「ヘルスライ ております。

フ講座」では、尿アルブ 最後に、これら3点に ミン検査（定量法）を実 共通する対策事業として 実施しているのが「健康 努めております。個別支 づくりポイント事業」で 援では、医師会と連携し す。この事業は、特定健 ながら糖尿病性腎症重症 診・がん検診等の受診や 化予防事業を実施し、対 健康づくりへの取り組 象者が健康状態を維持で み、健康教育への参加等 きるよう継続的な支援に でポイントを貯め、一定 努めております。 のポイントに達した人は

3点目の「フレイル対 2千円分の補助券と交換 策」では、高齢者が集う し、市内協力店で商品の 「通いの場」等を医療専 購入や運動施設等で利用 門職が巡回し、KDBシ することができると事業で ステムからの医療データ す。 や介護データ等にて予防 事業開始当初の令和2 活動の大切さを伝え、生 年度は84人の申請者数で 活習慣病とフレイル予 したが、令和6年度では 命の延伸」を目標に保健 事業を推進していきたい と考えております。